



▶ご注文先

FAX : 03-3264-5232

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル

TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様

冊数計

様

冊

■政治・経済・法律 >> 政治

page 1/2

<p>丸山眞男と戸坂潤 ——護憲の論理と丸山政治学の陥穽 今井伸英 著</p>	<p>四六判上製／279頁 定価(本体価格2500円+税) 2000年5月刊 ISBN978-4-8460-0174-2</p>	<p>平和と民主主義を標榜した丸山眞男は、それまで批判してきた現実主義に屈して解釈改憲論を主張し、革新自治体を白眼視するに至った。護憲の論理をめぐる丸山政治学の限界と戸坂潤「日本イデオロギー論」の核心を論ずる。</p>	<p>冊</p>
<p>誤謬 ——党と国家一体化の「神話」 生田あい 著</p>	<p>四六判上製／274頁 定価(本体価格2200円+税) 2001年2月刊 ISBN978-4-8460-0258-9</p>	<p>20世紀社会主義の崩壊を乗り越え、改めて現代資本主義を打倒し革命の道を歩むには、マルクス主義の見直しを含まねばならない。協同原理による21世紀の社会変革と党を超える党への実践的試論。共産党一党独裁批判。</p>	<p>冊</p>
<p>社会主義の誕生 ——社会民主党100年 「社会民主党百年」資料刊行会 編</p>	<p>四六判上製／548頁 定価(本体価格4200円+税) 2001年5月刊 ISBN978-4-8460-0285-5</p>	<p>明治34(1901)年、日本で最初に社会主義の旗を掲げた「社会民主党」は、結党されるや直ちに、政府によって解散させられた。この時以降、苦難の道をたどる社会主義の原点を、気鋭の論考と新発掘の資料で光をあてる世紀の歴史ドキュメント。</p>	<p>冊</p>
<p>世界政治の分析手法 World Politics ブルース・ラセット／ハーヴェイ・スター／デヴィッド・キンセラ 著／小野直樹・高杉忠明・石川卓 訳</p>	<p>A5判上製／313頁 定価(本体価格3000円+税) 2002年9月刊 ISBN978-4-8460-0367-8</p>	<p>「世界政治」という言葉が国際機関、多国籍企業、NGO等の国家以外の組織にも重要になってきた現実を踏まえ、国際関係論を社会科学の一分野として位置づけ、国際政治を理解するための社会科学的な分析手法を体系的に提示。</p>	<p>冊</p>
<p>住民派女性議員の挑戦16年 ——産廃と残土と町おこし 三宅節子 著</p>	<p>四六判上製／227頁 定価(本体価格2200円+税) 2003年9月刊 ISBN978-4-8460-0374-6</p>	<p>地元初の女性議員となり、16年間の議員生活に終止符を打った著者が、町の政治の実態を語る。金がとびかい、女性が差別され、ヨソ者といわれるなか住民に訴え続けた活動が実を結んでいく過程とは？</p>	<p>冊</p>
<p>日本共産党はどこへいく？ いいだもも 著</p>	<p>四六判上製／763頁 定価(本体価格5000円+税) 2004年1月刊 ISBN978-4-8460-0379-1</p>	<p>日本共産党の宮本「綱領」（1961年）を自らの戦後体験と新資料を踏まえて総括し、40余年ぶりの不破「新綱領」（2004年）を実践的マルクス主義に基づき批判・検証する。</p>	<p>冊</p>
<p>ポスト・マルクス主義の政治理論 佐治孝夫 著</p>	<p>四六判上製／296頁 定価(本体価格3000円+税) 2005年3月刊 ISBN978-4-8460-0389-0</p>	<p>蹉跎した先進国革命。その歴史的な評価を通して、グラムシからアルチュセールにいたる変革理論の可能性を説き明かす。</p>	<p>冊</p>
<p>我、知事に敗れたり ——二〇〇九年九月 堺市長選 木原敬介 著</p>	<p>四六判上製／220頁 定価(本体価格1500円+税) 2010年5月刊 ISBN978-4-8460-0872-7</p>	<p>2009・9・27の堺市長選挙で何があったのか？ 2期8年、驚異の行財政改革・美原町合併・政令指定都市実現・シャープ誘致の実績を誇る「木原市政」を倒したのは、『大坂都』独裁知事への布石か。</p>	<p>冊</p>
<p>ソローの市民的不服従 ——悪しき「市民政府」に抵抗せよ H・D・ソロー 著／佐藤雅彦 訳</p>	<p>四六判上製／200頁 定価(本体価格2000円+税) 2011年3月刊 ISBN978-4-8460-0882-6</p>	<p>1846年、29歳のソローは「人头税」の支払いを拒んで逮捕=投獄された。その体験をもとに政府が「怪物」のような存在であることや、彼自身「良き市民として生きていく覚悟」を説く。</p>	<p>冊</p>
<p>未来への提言 ——福島みずほ対談集 福島みずほほか 著</p>	<p>四六判並製／264頁 定価(本体価格1400円+税) 2011年9月刊 ISBN978-4-8460-1075-1</p>	<p>原発問題、日米関係、そして未来へ向けてのメッセージ。「いま、これだけは言っておきたい」——福島みずほと11人の個性的な論客たちによる刺激にみちた対談集。感性豊かな社民党党首が、各界の知者から新しい社会への希望と知見を引き出す。</p>	<p>冊</p>



▶ご注文先
FAX : 03-3264-5232
 〒101-0051
 東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル
 TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様

冊数計

様

冊

■政治・経済・法律 >> 政治

page 2/2

<p>志力の政治 ——日本再生への道 遠山清彦 著</p>	<p>四六判上製/264頁 定価(本体価格1400円+税) 2011年11月刊 ISBN978-4-8460-1105-5</p>	<p>32歳で国会議員に初当選して以来10年。「マシングントーカー」遠山清彦は、21世紀の現場を走る、世界を駆ける。平和学博士でもあり、外交・沖縄・離島政策のスペシャリストである著者が、難題山積の政治、日本再生への方途を問う。</p>	<p>冊</p>
<p>スポーツのチカラ ——東京オリンピック・パラリンピック戦略 遠藤利明・松瀬学ほか 著</p>	<p>四六判並製/232頁 定価(本体価格1200円+税) 2014年4月刊 ISBN978-4-8460-1329-5</p>	<p>スポーツ基本法とラグー代議士。スポーツ基本法に尽力した著者が綴る自らの半生と、法成立の軌跡。山口香氏との対談、「スポーツ基本法」全条文も収録!</p>	<p>冊</p>
<p>イーハトーブ騒動記 増子義久 著</p>	<p>四六判上製/272頁 定価(本体価格1600円+税) 2016年3月刊 ISBN978-4-8460-1516-9</p>	<p>「3・11」以降、この国はどう変わったのか、または変わらなかったのか。宮沢賢治の理想郷「イーハトーブ」の足下で繰り広げられた見ても無残な光景を当事者の立場から再現し、東日本大震災の悲劇と惨状を真っ正面から見据えた、花巻市議会テンヤワンヤの爆弾男の奮戦記!</p>	<p>冊</p>
<p>地方議員を問う ——自治・地域再生を目指して 梅本清一 著</p>	<p>四六判並製/240頁 定価(本体価格1600円+税) 2017年12月刊 ISBN978-4-8460-1653-1</p>	<p>富山議会で起きた一連の議員不正事件と辞職ドミノ。背景に潜むのは、全国の地域、地方議会に共通の問題だ。地域が縮小していく今、住民に身近な地方議員の、そして地方議会のあるべき姿とは何か。地方から変える日本の将来がここにある。</p>	<p>冊</p>
<p>明治前期の災害対策法令 第一巻 ——一八六八～一八七〇 井上洋 著</p>	<p>A5判上製/1104頁 定価(本体価格25000円+税) 2018年3月刊 ISBN978-4-8460-1685-2</p>	<p>明治初期、形成されつつあった政府は、災害にどう対応したか。『法令全書』より、1868年から70年までの災害対策法令(全111件)を發布順に配列し、詳細な注解を付す。災害対策に関する維新政府の基本姿勢と対応の詳細、法令の総体とその構造を掘むための基礎的資料。</p>	<p>冊</p>
<p>日共の武装闘争と在日朝鮮人 安部桂司 著</p>	<p>四六判上製/140頁 定価(本体価格1400円+税) 2019年8月刊 ISBN978-4-8460-1851-1</p>	<p>1950年代前半、大都市で日本共産党が繰り広げた武装闘争の実態と、朝鮮戦争において在日朝鮮人が果たした役割とは。特別付録として、昭和29年に国家地方警察本部が発行した「共産主義運動の実態--とくに日本共産党の地下活動について」全文を収録。</p>	<p>冊</p>
			冊
			冊
			冊
			冊
			冊



▶ご注文先

FAX : 03-3264-5232

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル

TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様

冊数計

様

冊

■政治・経済・法律 >> 経済

page 1/1

<p>ある経済学者の死生観</p> <p>大熊信行 著</p>	<p>四六判上製／384頁 定価(本体価格2500円+税) 1993年6月刊 ISBN978-4-8460-0005-9</p>	<p>明治、大正、昭和を生きた著者はまぎれもなく経済学者であり、経済学を本業としていた。しかしながら、幼少期の思い出に始まり、死生観や老いを語る文章からは「経済学者」に収まりきれない著者の活動領域の大きさをうかがい知ることができる。</p>	<p>冊</p>
<p>経済史と資本論</p> <p>松尾太郎 著</p>	<p>四六判上製／468頁 定価(本体価格3000円+税) 1986年6月刊 ISBN978-4-8460-0024-0</p>	<p>マルクス『資本論』全三巻の構成から生産様式論構築の手法を学び、アジア的・古典古代的・封建的各生産様式の階梯的差異を理論的に解明し、併せてこれら生産様式の史実的基礎を豊富なエピソード・図版を用いて紹介する。</p>	<p>冊</p>
<p>戦争と資本主義</p> <p>ヴェルナー・ゾンバルト 著／金森誠也 訳</p>	<p>四六判上製／352頁 定価(本体価格3000円+税) 1996年4月刊 ISBN978-4-8460-0026-4</p>	<p>ドイツの碩学ゾンバルトが、豊富な資料と文献とを用いて、近代軍隊の発生から18世紀末までの間、〈戦争〉がどれだけ直接的に資本主義的経済組織の育成に関与したかを鮮やかに実証。</p>	<p>冊</p>
<p>アラン経済隨筆</p> <p>アラン 著／橋田和道 訳</p>	<p>四六判上製／380頁 定価(本体価格3000円+税) 1995年9月刊 ISBN978-4-8460-0272-5</p>	<p>1930年代の大不況を凝視した箴言。フランスの危機の20年の下において、哲学者アランが日常の場から紡ぎ出した深い知恵と洞察に溢れる経済漫筆90篇。逆境の時代を切り拓く知性。1980年筑摩書房刊行の再刊。</p>	<p>冊</p>
<p>華僑送金 ——現代中国経済の分析</p> <p>山岸猛 著</p>	<p>四六変判上製／520頁 定価(本体価格8000円+税) 2005年10月刊 ISBN978-4-8460-0669-3</p>	<p>新中国(1949年)からの国内人口移動の実態をふまえ1970年代末からの改革・開放以後の「モノ、カネ、ヒト」の動きを「華僑送金」に絞り込み、現場での長年にわたる体験と豊富な資料に基づき分析する。</p>	<p>冊</p>
<p>恐慌論</p> <p>いいだも 著</p>	<p>A5判上製／1487頁 定価(本体価格13000円+税) 2007年7月刊 ISBN978-4-8460-0678-5</p>	<p>先駆者・宇野弘蔵の恐慌論を吟味しつつ、マルクス資本論体系の内在的把握を試み、シュンペーターら近代経済学の成果をも大胆に取り入れ、新たな「恐慌論」の創出をめざす世界変革の書。</p>	<p>冊</p>
<p>『資本論』ノート ——共産主義への必然性はなかった</p> <p>江島正東 著</p>	<p>A5判上製／176頁 定価(本体価格2000円+税) 2015年3月刊 ISBN978-4-8460-1410-0</p>	<p>『資本論』の「八つの基本命題」を近代会計理論の成果を踏まえて検討し、その限界を解き明かす。「トマ・ピケティの『21世紀の資本』を読んで」などエッセイ19篇を付す!『資本論』と現代企業会計の理論。</p>	<p>冊</p>
<p>シュンペーターの社会進化とイノベーション</p> <p>吉尾博和 著</p>	<p>四六判上製／240頁 定価(本体価格2500円+税) 2015年6月刊 ISBN978-4-8460-1421-6</p>	<p>総合的社会学への新たな道を探り、「発展の論理」の可能性を問う、社会科学大系開拓の労著。大野忠男、塩野谷祐一、ブルデューら経済学者、社会学者の業績を踏まえ、シュンペーターの経済論に分け入った専門家に知られざる分野に切り込む。</p>	<p>冊</p>
<p>イギリス化学産業の国際展開 ——両大戦間期におけるICI社の多国籍化過程</p> <p>松田淳 著</p>	<p>A5判上製／440頁 定価(本体価格5200円+税) 2015年12月刊 ISBN978-4-8460-1475-9</p>	<p>世界大恐慌期、イギリス化学産業はなぜ帝国に向かって拡張を遂げたのか。両大戦間期を中心とした欧米主要国の化学産業・企業研究を補完する、イギリス化学産業に関する初めての貴重な本格的論考。</p>	<p>冊</p>
			<p>冊</p>



▶ご注文先

FAX : 03-3264-5232

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル

TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様

冊数計

様

冊

■政治・経済・法律 >> 国際関係

page 1/1

<p>紛争から平和構築へ</p> <p>福田十一・吉田鈴香・伊勢崎賢治 著</p>	<p>四六判上製／277頁 定価(本体価格2500円+税) 2003年12月刊</p> <p>ISBN978-4-8460-0377-7</p>	<p>復興国支援と日本の役割とは？ 内戦後の元兵士が二度と銃器を手にしないために、政府、NGOが果たすべき復興支援の今日の課題を提示する。</p>	<p>冊</p>
<p>国際関係に関する知の制度化</p> <p>——オーストラリア・ニュージーランド・カナダにおける太平洋問題調査会と国際問題研究所の発足過程</p> <p>山岡道男 著</p>	<p>四六判上製／208頁 定価(本体価格2000円+税) 2005年3月刊</p> <p>ISBN978-4-8460-0390-6</p>	<p>アジア太平洋地域の先駆的なINGOである太平洋問題調査(IPR)の中で、イギリスの自治領であったオーストラリア・ニュージーランド・カナダにおける支部の設立過程とその後の発展を検証する試み。</p>	<p>冊</p>
<p>増補版 独島／竹島 韓国の論理</p> <p>金学俊 著／保坂祐二 訳</p>	<p>四六判上製／268頁 定価(本体価格2500円+税) 2007年11月刊</p> <p>ISBN978-4-8460-0682-2</p>	<p>韓国と日本の主張を検証。日本海に浮かぶ孤島=独島/竹島をめぐる日韓の領有権問題を、双方の一次資料と外交文書により論争史的に纏めながら、歴史的・国際法的に考察。</p>	<p>冊</p>
<p>インドネシアと日本</p> <p>——桐島正也回想録</p> <p>倉沢愛子 著</p>	<p>四六判上製／256頁 定価(本体価格2000円+税) 2011年3月刊</p> <p>ISBN978-4-8460-0842-0</p>	<p>日本との国交が樹立された直後の1960年以来、激動のインドネシアにとどまり、50年にわたってビジネスを展開してきた男の物語。インドネシア現代史の碩学による聞き書きで再現。</p>	<p>冊</p>
<p>日本人に本当に伝えたいこと</p> <p>——日・韓共同の家作りを夢見て</p> <p>金鎮 著／桑嶋里枝 訳</p>	<p>四六判並製／376頁 定価(本体価格2500円+税) 2009年7月刊</p> <p>ISBN978-4-8460-0863-5</p>	<p>近代化に成功した日本と韓国が歴史問題を内部にひきずりながら手を携えてこの危機を乗り越え、アジアを平和と繁栄へ導くにはどうしたらいいか。韓国からの問いかけの書。</p>	<p>冊</p>
<p>韓国人が見た東アジア共同体</p> <p>——新巨大戦略</p> <p>李承律 著／村上賢一 訳</p>	<p>四六判上製／200頁 定価(本体価格2000円+税) 2011年12月刊</p> <p>ISBN978-4-8460-1110-9</p>	<p>ドルが基軸通貨から後退し、ユーロが未成熟の今こそ、日・韓・中を軸とした東アジア経済共同体を立ち上げ推進する好機と著者は見る。過去の歴史を乗り越えての東アジア人としてのアイデンティティ形成と日韓中を結ぶ海底トンネル建設を呼びかける、韓国からの熱い提言の書。</p>	<p>冊</p>
<p>独島研究</p> <p>——韓日間論争の分析を通じた韓国領有権の再確認</p> <p>金学俊 著／保坂 祐二 監修／李喜羅・小西直子 訳</p>	<p>A5判上製／352頁 定価(本体価格3800円+税) 2012年1月刊</p> <p>ISBN978-4-8460-1118-5</p>	<p>日韓両国の竹島への関わりを歴史的に解明しながら、両国の領有権主張の論拠を徹底検証した韓国側「独島」研究の到達点。日本側の主張も丁寧に紹介しながら、論点を一つ一つ整理。</p>	<p>冊</p>
<p>戦争と平和の国際関係学</p> <p>——地球宇宙平和学入門</p> <p>岩木秀樹 著</p>	<p>A5判上製／392頁 定価(本体価格3800円+税) 2013年3月刊</p> <p>ISBN978-4-8460-1217-5</p>	<p>なぜ戦争が起きるか、平和の確立は可能か。平和学の研究史を踏まえ、具体的な地域研究も視野に入れ、人類史的観点で地球を考察し、弱者のための「国際関係学、構築を目指す！</p>	<p>冊</p>
<p>米朝開戦</p> <p>——金正恩・破局への道</p> <p>斎藤直樹 著</p>	<p>四六判並製／216頁 定価(本体価格1600円+税) 2018年1月刊</p> <p>ISBN978-4-8460-1678-4</p>	<p>北朝鮮核保有の論理と現実とは。『北朝鮮「終りの始まり」2001-2015』(2016年)を著し、朝鮮半島有事の可能性を数年～数十年後とした著者が、2016-17年の金正恩とトランプ政権の動向から、2018年を「開戦前夜」と分析する！</p>	<p>冊</p>
			<p>冊</p>